

くろべっ子つうしん9話

「おかあさんだいすき」

Iちゃんのおかあさんに赤ちゃんが産まりました。2歳児のIちゃんは、お兄ちゃんになりました。

またあとで、じいちゃんが迎えにくるからね。

うん。じいちゃん。1バイバイ。

しばらく送迎にこられなかったおかあさんが、久しぶりにIちゃんと手をつないで玄関に入った時、Iちゃんは涙顔で、おかあさんにしがみついています。

おかあさんに甘えたい気持ちが、堰を切ったように出てきました。

ママーッ！
ママーッ！

Iちゃんの抱い、抱いのさびごまな思いを受けとめ、少しでも安心して過ごせるようかかります。

お外でおんでいるお友だちのこと見てようか？

ママーッ！

イヤ、イヤ！

保育士のそばを離れようとしたIちゃんが、おそびに目を向けるきっかけとなったのは、好きな絵本でした。

〇〇まで行きます。

Iちゃん車の名前、よく知ってるね。

これ、シキキー車。

〇〇のりものあつまれ〜いろいろくるま〜

家でも乗り物絵本を大切にしているIちゃん。

うん。かっこいいね。

おそびを楽んだ満足感を、お迎えにこられたおかあさんにも笑顔でキャッチ。

保育所と家庭との日常のやりとりを通してIちゃんのお気持ちが安定してきたことを感じました。

ママ、ほら、見て！トキッ！

くろべっ子つうしん10話

「避難訓練」

あそんでいるとき、地震の合図の鐘が鳴りました。子どもたちは、保育士の指示に従って机の下に入って、天井や窓ガラス等の落下物から身を守ります。

地震です！

大丈夫。あわてなくていいからね。

人数を確認し、わかりやすく指示を出します。

地震はおさまりましたが、津波がきます。先生と一緒に〇〇まで避難して下さい！

先生と一緒に安全な所へ避難します。転んだりしないよう気を付けて行きまよ。

大きい子は歩き、1,2歳児の子どもたちはおんぶしたり、避難車に乗せて安全な場所まで避難します。

もう少しよ。

先生と手をつないでいるから大丈夫だよ。

うん。

避難場所に全員が集まり、人数や安全確認をします。

地震や津波の心配がなくなったことを知らせると、ほっとした表情で顔を見合わせる子どもたち。全員の無事を喜び合うことが出来ました。

災害から子どもたちを守るために、各園では毎月避難訓練を実施しています。

災害時には子どもたちが落ち着いて行動できるように、日々の指導を大切にしていきたいと思っています。